

きのくにロボットフェスティバル・全日本小中学生ロボット選手権 第14回大会（2021年12月に延期）

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う延期大会の特例事項

2021年7月

きのくにロボットフェスティバル実行委員会（以下、「実行委員会」）では、2020年度のきのくにロボットフェスティバル及び全日本小中学生ロボット選手権について、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みて、2021年度へ延期しました。

それに伴い、実行委員会では、「第14回全日本小中学生ロボット選手権」を例年と異なる開催方法とすることとしました。

1. ルール開示・予選及び決勝大会開催時期

2020年12月に開催予定であった「第14回全日本小中学生ロボット選手権」は、競技ルールは2020年度中に開示し、2カ年かけた準備を可能とし、2021年に予選会及び12月に決勝大会を開催することとします。

2. 開催方法

現時点では、予選会は各地区の予選会場（以下、「各予選会場」という）で開催を予定していますが、新型コロナウイルス感染症の状況により、予選会の開催方式等を変更する可能性があります。

決勝大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画審査により行うこととします。

3. エントリーについて

①地区予選会へのエントリーは、2020年度と2021年度のどちらか一方でのみ可能とします。両方のエントリーはできません。エントリーの方法は各予選会場により異なりますので、各予選会場の担当窓口にお問い合わせをお願いします。

②第14回大会の特例として、2021年度高校1年生（相当）で、2020年度に中学生部門へのエントリーを済ませている方は、中学生部門への出場を認めます。

4. ロボットキットについて

ロボットキットは、エントリーした年度でのみ受け取れます。各予選会場の担当窓口にお問い合わせをお願いします。

5. 特例事項の理解について

第14回大会では、2020年度中に中学3年生としてエントリーを行った選手（2021年度の大会実施年度で高校1年生相当）の参加を特別に認めます。新型コロナウイルス感染症の影響で参加できない選手の救済策として今回のみ特例として認めたものですので、参加者及び関係する皆様のご理解とご協力をお願いします。

以上